



## 2023年「タイヤ点検結果」の報告

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（会長 山石昌孝）は、警察、運輸支局、高速道路会社、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2023年（1月～12月）に全国で27回の路上タイヤ点検※を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表いたします。

実測によるタイヤ点検の結果をみると、「空気圧不足」が33.6%と整備不良率でワースト1位となっています。

空気圧不足のタイヤで走行すると、燃費の悪化やタイヤ寿命の低下を招く他、バーストの危険性もあります。

当会では今後も引き続き、年間を通してのタイヤ点検実施等の安全啓発活動を展開していくこととしています。

※目視によるタイヤ点検及び実測（溝深さ、空気圧）によるタイヤ点検



### 【タイヤ点検の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路（含、自動車専用道路）176台、一般道路562台の合計738台です。尚、実測によるタイヤ点検結果の詳細は、次ページ以降に示しました。

### タイヤ点検の概要

項目	年		2023年				
			高速道路		一般道路		合計
	実測	目視	実測	目視	実測	目視	
点検回数（回）	5	3	8	11	27		
点検車両（台）	138	38	100	462	738		

## 《実測によるタイヤ点検結果》

### 1. タイヤ点検結果の概要（表－1）

実測によるタイヤ点検の結果、表－1の通り、点検車両 238 台のうち、タイヤに整備不良があった車両は 94 台、不良率 39.5%となっています。尚、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は 42.8%、一般道路では 35.0%という結果となっています。

表－1 実測によるタイヤ点検の概要

項目	年	2023年		
		高速道路	一般道路	合計
点検車両 A（台）		138	100	238
タイヤ整備不良車両 B（台）		59	35	94
不良率 B/A（%）		42.8	35.0	39.5

### 2. 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳（表－2）

タイヤの整備状況を項目別にみると表－2の通り、不良率 1 位は「空気圧不足」で 33.6%、次いで「偏摩耗」3.4%、「タイヤ溝不足」0.8%の順となっています。

表－2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

項目	年	2023年					
	区分	高速道路		一般道路		合計	
		件数	%	件数	%	件数	%
タイヤ溝不足		2	1.4	0	0.0	2	0.8
偏摩耗		4	2.9	4	4.0	8	3.4
外傷		0	0.0	0	0.0	0	0.0
釘・異物踏み		0	0.0	0	0.0	0	0.0
空気圧不足		50	36.2	30	30.0	80	33.6
その他		6	4.3	7	7.0	13	5.5
計		62	-	41	-	103	-

注) 1. 1 台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. タイヤの状態としては、ホットエアを含む。

注) 3. 不良率は、小数点以下第 2 位を四捨五入。

### 3. 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳（表－3）

タイヤの整備状況を車両グループ別に見ると、表－3の通り「乗用車」39.7%、「貨物車」33.3%が整備不良となっています。

「特種車」を含めた全体では、39.5%となっています。

表-3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車種		点検車両 (台)	不良車両 (台)	不良率 (%)
乗 用 車	普通乗合(2)	0	0	0.0
	普通乗用(3)	56	14	25.0
	小型乗用(5.7)	131	62	47.3
	軽(5.7)	37	13	35.1
	小計	224	89	39.7
貨 物 車	普通貨物(1)	0	0	0.0
	小型貨物(4)	7	3	42.9
	軽(4.6)	5	1	20.0
	小計	12	4	33.3
特種(8)		2	1	50.0
合計		238	94	39.5

注) 1. ( ) 内数字は、車種ナンバーを示す。

注) 2. 不良率は、小数点以下第2位を四捨五入。

**4. 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳 (表-4)**

車両グループ別・項目別ワースト1位は表-4の通り、乗用車「空気圧不足」33.5%、貨物車「空気圧不足」で33.3%となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目	タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷		釘・異物踏み		空気圧不足		その他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗 用 車	普通乗合(2)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	普通乗用(3)	1	1.8	3	5.4	0	0.0	0	0.0	9	16.1	3	5.4	16
	小型乗用(5.7)	1	0.8	5	3.8	0	0.0	0	0.0	55	42.0	7	5.3	68
	軽(5.7)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	29.7	3	8.1	14
	小計	2	0.9	8	3.6	0	0.0	0	0.0	75	33.5	13	5.8	98
貨 物 車	普通貨物(1)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	小型貨物(4)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	42.9	0	0.0	3
	軽(4.6)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0	1
	小計	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	33.3	0	0.0	4
特種(8)		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	1
合計		2	0.8	8	3.4	0	0.0	0	0.0	80	33.6	13	5.5	103

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. タイヤの状態としては、ホットエアを含む。

注) 3. 不良率は、小数点以下第2位を四捨五入。

本件に関するお問い合わせ先  
 技術部 : 柴田、西堀  
 電話 03-3435-9092

道路別	項目		点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳										計			
	車種No.					タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不足			その他		
	件数	不良率				件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		件数	不良率	
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		普通乗用(3)	22	6	27.3	1	4.5	2	9.1	0	0.0	0	0.0	3	13.6	0	0.0	6	
		小型乗用(5.7)	95	45	47.4	1	1.1	2	2.1	0	0.0	0	0.0	41	43.2	4	4.2	48	
		軽(5.7)	10	5	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	30.0	2	20.0	5	
		計	127	56	44.1	2	1.6	4	3.1	0	0.0	0	0.0	47	37.0	6	4.7	59	
	貨物車	普通貨物(1)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		小型貨物(4)	7	3	42.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	42.9	0	0.0	3	
		軽(4.6)	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
	計	11	3	27.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	27.3	0	0.0	3		
	5回	特種(8)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計		138	59	42.8	2	1.4	4	2.9	0	0.0	0	0.0	50	36.2	6	4.3	62		
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		普通乗用(3)	34	8	23.5	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	6	17.6	3	8.8	10	
		小型乗用(5.7)	36	17	47.2	0	0.0	3	8.3	0	0.0	0	0.0	14	38.9	3	8.3	20	
		軽(5.7)	27	8	29.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	29.6	1	3.7	9	
		計	97	33	34.0	0	0.0	4	4.1	0	0.0	0	0.0	28	28.9	7	7.2	39	
	貨物車	普通貨物(1)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		小型貨物(4)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		軽(4.6)	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1	
	計	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1		
	8回	特種(8)	2	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	1	
合計		100	35	35.0	0	0.0	4	4.0	0	0.0	0	0.0	30	30.0	7	7.0	41		
合計	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		普通乗用(3)	56	14	25.0	1	1.8	3	5.4	0	0.0	0	0.0	9	16.1	3	5.4	16	
		小型乗用(5.7)	131	62	47.3	1	0.8	5	3.8	0	0.0	0	0.0	55	42.0	7	5.3	68	
		軽(5.7)	37	13	35.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	29.7	3	8.1	14	
		計	224	89	39.7	2	0.9	8	3.6	0	0.0	0	0.0	75	33.5	13	5.8	98	
	貨物車	普通貨物(1)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
		小型貨物(4)	7	3	42.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	42.9	0	0.0	3	
		軽(4.6)	5	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0	1	
	計	12	4	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	33.3	0	0.0	4		
	13回	特種(8)	2	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	1	
合計		238	94	39.5	2	0.8	8	3.4	0	0.0	0	0.0	80	33.6	13	5.5	103		

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。  
 2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100(小数点以下第2位を四捨五入。)  
 3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。  
 4. タイヤの状態としては、ホットエアを含む。